

厚生労働省岩手労働局発表

令和4年12月14日（水）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 瀧 磯 寿

（電話） 019-604-3007

令和4年1月～11月分（速報値）の
労働災害発生状況を公表します

～死亡者数、死傷者数ともに前年同期比で引き続き増加傾向が続く～

岩手労働局（局長 ^{いなはら} 稲原 ^{としひろ} 俊浩）は、令和4年1月～11月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年1月～11月の死傷者数（11月末現在の速報値）は1,786人で、前年同期比で509人（39.9%）の増加、死亡者数は17人となり、前年同期比で1人の増加となっています。
- 2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

本格的な寒候期を迎え、積雪や凍結に起因する転倒災害や交通労働災害など「冬季特有災害」の発生リスクが高まっている状況を踏まえ、岩手労働局においては今月から来年1月にかけて実施しております、「いわて年末年始無災害運動」の積極的な展開を中心とした各種労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

I 令和4年（1月～11月）の労働災害発生状況（令和4年11月末現在の速報値）

1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 3)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 6)、【参考3】(P. 9)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,786人で、前年同期比で509人（39.9%）増加となっています。

(2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」590人（前年同期比+435人、+280.6%）、「製造業」316人（同+39人、+14.1%）、「商業」185人（同+31人、+20.1%）、「運輸交通業」150人（同+20人、+15.4%）、「通信業」24人（同+2人、+9.1%）、「畜産水産業」63人（同+1人、+1.6%）、となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「建設業」203人（前年同期比-13人、-6.0%）、「鉱業」6人（同-2人、-25.0%）と「接客娯楽業」60人（同-2人、-3.2%）が同数、次いで「農林業」55人（同-1人、-1.8%）となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、405人（22.7%）となっています。次いで、「墜落・転落」176人（9.9%）、「はさまれ・巻き込まれ」138人（7.7%）、「動作の反動・無理な動作」136人（7.6%）、「切れ・こすれ」83人（4.6%）、以下「激突」75人（4.2%）、「激突され」72人（4.0%）、「交通事故（道路）」62人（3.5%）、「飛来・落下」61人（3.4%）となっています。

なお、【グラフ2】の「その他（上記以外）」の578人のうち、新型コロナウイルス感染症によるものが518人となっています。

2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 4、5)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は17人で、前年同期（11月末日までに報告のあった件数）と比べ1人の増加となりました。

(2) 業種別の状況

業種では、「建設業」が5人、「林業」と「商業」が各3人、「製造業」2人、「運輸交通業」が1人、「その他」が3人となっています。

II 令和4年1月～11月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

1 死傷災害の発生状況について

死傷災害は引き続き前年同期を上回る状況で推移しています。新型コロナウイルス感染症による労働災害も前月から217人の増加となっています。

年末年始は例年労働災害が多発する傾向があり、積雪や凍結による転倒災害や交通労働災害など、冬季特有の気象条件に起因する「冬季特有災害」の発生リスクが高まり、月別で見ると1月の労働災害発生件数の約半数を「冬季特有災害」が占めております。これらの状況を踏まえ、現在、岩手労働局において実施しております、「いわて年末年始無災害運動」の展開を中心とした各種労働災害防止対策を積極的に推進し、併せて新型コロナウイルス感染症の対策の推進に配慮しながら冬季特有災害の防止を推進してまいります。

2 死亡災害の多発を踏まえた対応について

死亡労働災害については、依然として前年同期を上回る状況で推移しています。

岩手労働局では、引き続き監督指導の実施による事業場の自主的な安全管理の促進を図るとともに、年末年始の労働災害防止のさらなる機運醸成を図ってまいります。

冬季特有災害を防止しよう！

3 雪降ろしの際の災害の防止

- 作業開始前の腰痛予防体操の励行。
- 安全装備（滑り難い靴・墜落制止用器具（安全帯）・ヘルメット等）の徹底。
- 軒先の立入禁止の徹底。

4 火災・火傷の防止

- 薪ストーブ・焚き火等の着火の際のガソリン・軽油・灯油等の使用禁止。
- ガソリン等可燃物の保管場所の火気厳禁の徹底。
- 事業場、工事現場、寄宿舎等における火気取締責任者の選任、作業終了時・就寝時等の火気の点検の徹底。

5 一酸化炭素中毒の防止

- 屋内で石油ストーブ等を使用する際の換気の徹底。
- 自然換気の不十分な場所では内燃機関を有する機械を使用しない。また、練炭での採暖をしない。
- 工事現場における練炭によるコンクリート養生は、原則避ける。やむをえず練炭を使用する場合は、一酸化炭素中毒の予防について十分な対策を講じたうえで使用する。

6 凍結の緩みによる土砂崩壊災害等の防止

- 凍結・融解の繰り返しによる地山の緩みから生じる崩壊・転石による災害防止のための作業開始前の地山の点検・こそくの徹底、土止め支保工の適切な設置。
- 融雪・鉄砲水災害防止のため、作業箇所周辺、上流の雪・融水等の状態の調査の実施と調査結果に基づく適切な措置の徹底。

7 作業時の保温・体操の実施

- 作業場内の気温調整、防寒衣の着用等による保温の徹底。
- 作業開始前及び作業の合間の筋肉をほぐす体操の励行。

8 その他の冬季特有災害の防止

- 積雪・強風によるハウス等の転倒・倒壊防止。
- 雪崩による危険防止。
- 吹雪・濃霧による遭難防止対策の徹底。
- 除雪作業に用いる車両系建設機械の有資格者による運転と安全教育の徹底。
- 除排雪機械の着氷除去作業時のエンジンの停止。

冬季の転倒災害を防止しよう！

（「STOP! 転倒災害プロジェクト」の推進）

こんな場所等は
転倒災害防止への
注意が必要!!

- 人や車の出入りにより積雪が踏み固められた通路
- 段差や傾斜のある通路
- 濡れたタイル張りの床
- 凍結面の上に雪が積もった路面



【表1】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年 1月～11月

岩手労働局

業種	岩手局			盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和4年	令和3年	増減率								
製造業	食料品	42 (3)	23 (3)	19	82.6%						
	水産食料品	94 (32)	88 (28)	6	6.8%	38 (10)	2 (1)	6 (1)	21 (9)	32 (1)	2
	上記以外の食料品	7 (3)	9 (2)	-2	-22.2%	2	1 (1)	3	3 (2)	8 (2)	12 (5)
	繊維・衣服その他繊維製品	34 (6)	33 (6)	1	3.0%	6 (1)	6 (1)	5 (1)	6 (1)	2 (1)	1 (1)
	木材・木製品、家具・装備品	6 (1)	9 (2)	-3	-33.3%	3			1		8 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	16 (3)	16 (1)	0	0.0%	2	1	1	2 (1)	1	1
	化学工業	10 (3)	20 (2)	-10	-50.0%				4 (2)	3 (1)	1
	窯業土石	8 (1)	15 (1)	-7	-46.7%	1	2		5 (1)		
	鉄鋼業、非鉄金属	27 (6)	19 (5)	8	42.1%	3	2	1	14 (3)	2	1 (1)
	金属製品	22 (7)	19 (5)	3	15.8%				2		
	一般機械器具	26 (8)	11 (2)	15	136.4%				1 (1)		
	電気機械器具	9 (4)	6 (3)	3	50.0%				7 (4)		
	輸送用機械製造	3 (2)	1 (1)	2	200.0%				2 (1)		
	電気・ガス	12 (5)	8 (2)	4	50.0%	6 (3)			4 (2)	1	
その他の製造	316 (82)	277 (63)	39	14.1%	61 (14)	16 (4)	25 (4)	107 (38)	49 (5)	26 (8)	
小計	6 (3)	8 (2)	-2	-25.0%	3 (1)	2 (1)		1 (1)			
鉱業	54 (6)	78 (12)	-24	-30.8%	16 (2)	8	2 (1)	12 (1)	6	5 (1)	
土木工事	28 (5)	20 (2)	8	40.0%	8 (1)	2	2 (1)	11 (3)	3	2	
建設	46 (2)	50 (4)	-4	-8.0%	11 (1)	5	1	14	2	8 (1)	
鉄骨・鉄筋家屋	49 (5)	42 (6)	7	16.7%	22 (1)	1	1 (1)	16 (2)	1	3	
木造家屋	26 (4)	26 (3)	0	0.0%	7 (1)	1	3	7 (2)	4 (1)	6 (1)	
その他の建築工事	203 (22)	216 (27)	-13	-6.0%	64 (6)	17	9 (3)	60 (8)	17 (1)	24 (3)	
その他の建設	124 (32)	109 (19)	15	13.8%	44 (13)	2	5 (1)	37 (10)	16 (5)	14 (3)	
小計	26 (18)	21 (10)	5	23.8%	15 (10)	2 (2)	2 (1)	5 (3)	1 (1)		
運輸	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	2 (1)						
道路貨物運送業	13 (4)	20 (3)	-7	-35.0%	2	1		8 (4)	2		
その他の運輸交通業	42 (2)	36 (4)	6	16.7%	9	2	3	8	3	12 (2)	
貨物取扱	50 (7)	53 (8)	-3	-5.7%	11 (2)		3	13 (1)	6	13 (4)	
農業	13 (2)	9 (1)	4	44.4%		5 (1)	2 (1)		1	5	
農林業	143 (65)	124 (66)	19	15.3%	68 (24)	4 (3)	7 (4)	40 (24)	10 (5)	9 (5)	
畜産業	42 (13)	30 (11)	12	40.0%	22 (7)	2 (1)	3 (1)	11 (3)	1 (1)	3	
水産業	24 (13)	22 (8)	2	9.1%	4 (2)	4 (3)	2 (1)	7 (6)	2 (1)	3	
商業	380 (41)	132 (42)	248	187.9%	110 (15)	7 (2)	25 (3)	121 (15)	53 (3)	34 (2)	
小売業	210 (19)	23 (11)	187	813.0%	145 (9)	1	11 (2)	32 (4)	9 (2)	2 (2)	
その他の商業	29 (14)	15 (9)	14	93.3%	15 (8)	4 (3)		6 (2)	3 (1)		
通信業	23 (6)	28 (8)	-5	-17.9%	16 (3)	3 (1)		4 (2)			
保健	8 (3)	19 (7)	-11	-57.9%	5 (2)			2 (1)			
社会福祉施設	41 (28)	35 (15)	6	17.1%	21 (16)		6 (2)	11 (8)	2 (1)	1 (1)	
衛生業	90 (29)	97 (40)	-7	-7.2%	33 (9)	1	2	25 (10)	6 (4)	11 (3)	
接客	1,786 (405)	1,277 (356)	509	39.9%	650 (142)	79 (24)	105 (23)	497 (139)	164 (35)	157 (33)	
娯楽業	468 (141)	468 (141)	0	0.0%	468 (141)	76 (17)	75 (21)	336 (92)	123 (37)	131 (29)	
その他	182	182	0	0.0%	182	3	30	161	41	26	
合計	1,786 (405)	1,277 (356)	509	39.9%	468 (141)	76 (17)	75 (21)	336 (92)	123 (37)	131 (29)	
前年同期			509	39.9%	468 (141)	76 (17)	75 (21)	336 (92)	123 (37)	131 (29)	
増減数			509	39.9%	182	3	30	161	41	26	
増減率			38.9%	38.9%	3.9%	40.0%	47.9%	33.3%	97.1%	19.8%	

(注) 令和4年は令和4年11月末の速報値、令和3年は令和3年11月末の速報値です。

○内は死亡者数（内数）です。

○内は転倒災害者数（内数）です。

【表2】

令和4年 死亡災害発生状況（令和4年11月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたもの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたもの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	FRPタンクの製造工程において、FRP繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたもの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事において、立木を伐倒中、受け口を作り、追い口を入れている途中、追い口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたもの。
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	5月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	アカマツの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、伐倒木の横で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	一関	建設業 (その他の建築工事業)	6月	木	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	足場	被災者が住宅の屋根の塗装作業を足場上で行っていたところ、足場の外側の地面に墜落し、その後死亡したものの。
14	花巻	製造業 (製材業)	6月	火	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	火災	木材、竹材	おが屑貯蔵用サイロの上部の煙突から発煙していたため、サイロの下部の取出口の真下に運搬車を設置し、被災者2名が荷台に乗り、荷台の上で長い棒で取出口を突いておが屑を落としていたところ、取出口から突然炎が噴き出し、被災者2名のうち1名が全身火傷により死亡したものの。
15	二戸	農林業 (木材伐出業)	7月	月	男	70歳代 (1年未満)	激突され	立木等	杉の立木を伐倒しようとしたところ、別の杉の立木につるがらみして倒れなかったため、伐木等機械でつかみ伐倒したところ、つるが別の赤松の立木にもからんでおり、当該赤松の立木が折れ被災者に激突したものの。
16	一関	運輸交通業 (道路貨物運送業)	7月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで道路を走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックがセンターラインを超え、被災者が運転するトラックと正面衝突し、被災者はその後死亡したものの。
17	盛岡	商業 (自動車小売業)	11月	金	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者が軽トラックで東北自動車道を移動中、前方を走行していた大型トラックに追突し死亡したものの。

【表3】

令和4年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

(令和4年11月末日現在)

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	17人 (前年同期16人)
	2人 (1人)	0人 (1人)	5人 (8人)	1人 (1人)	3人 (4人)	3人 (0人)	3人 (1人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	2人 (4人)	4人 (4人)	2人 (0人)	3人 (3人)	2人 (0人)	1人 (2人)	3人 (3人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	
	1人 (5人)	0人 (1人)	3人 (0人)	2人 (1人)	2人 (2人)	1人 (1人)	0人 (0人)	
事故の型別	破裂	高温・低温の物との接触	激突	感電	有害物等との接触	交通事故(道路)	その他	
	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	3人 (2人)	5人 (2人)	

注：()内は前年同期

【参考2】

令和4年1月～11月

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況																										
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上														
製造業	水産食料品	1	8	1	3	1	3	11	3	4	3	3	1	3	(1)													
	上記以外の食料品	2	4	3	7	4	5	9	18	13	15	12	6	2														
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1		1	1	1	1																
	木材・木製品、家具・装備品	1		1	1	2	6	3	7	3	4	2	2	2	2													
	パルプ・紙、印刷・製本	1	1	1	1				1	1	1																	
	化学工業		1	2	2		3	2	1	3	2																	
	窯業土石	1		2		1	1	1	1	2				1														
	鉄鋼業、非鉄金属		1	1			2	1	2																			
	金属製品	1	2	3	2	2	4	3	1	1	5	1	2	2														
	一般機械器具	1	3	1	5	4		1	2	4	1																	
	電気機械器具	2	1	4	3	4	2	2	5	3	4																	
	輸送用機械製造				1		2	4		1				1														
	電気・ガス	3	2			1																						
その他の製造	12	1	1		2	1	1	1	1	2	1	1	1	(1)														
小計	② 316	(82)	10	(1)	24	(2)	16	(1)	26	(7)	30	(8)	① 38	(8)	43	(11)	37	(14)	① 38	(17)	18	(6)	12	(2)	2	(1)		
鉱業	6	(3)									1	(1)																
土木工事	③ 54	(6)	1		2			4		4	8	(1)	4	5	(1)	① 10	② 8	(3)										
建設業	鉄骨・鉄筋家屋		2	2	2	3	(1)	1	2	(1)	3	(2)	5	3	(2)	2											1	
	木造家屋	46	(2)	2	4	6		1	2		3	(1)	2	4	(1)	5	6										2	
	その他の建築工事	① 49	(5)	3	3	4	3	6	4	4	6	(1)	6	3	(1)	3	6	(1)	3	3	4	(1)	4	(1)	① 4	(1)	5	(1)
	その他の建設	① 26	(4)	1	1	① 4	3	2	2	2	3	(1)	3	2	(1)	2	2	(1)	2	2	1	1	4	(1)	4	(1)	1	
	小計	⑤ 203	(22)	2	11	① 19	8	15	(2)	23	(4)	23	(4)	15	16	(2)	17	(5)	① 23	(2)	① 26	(2)	③ 25	(5)	③ 25	(5)	3	
運輸	① 124	(32)	1	4	7	(1)	4	22	(5)	22	(5)	20	(5)	① 22	(7)	16	(7)	5	(2)	5	(2)	2	2	2	2	2		
交通業	26	(18)			1								6	(5)	4	(2)	4	(4)	4	(4)	4	(4)	7	(5)	1			
貨物取扱	3	(2)									1	(1)																
農林業	農業	13	(4)		2	(1)	2	(1)	1	(1)	1	(1)		1	(1)	2		1	(1)	1	(1)	1	(1)	1		2		
	林業	③ 42	(2)		① 2		① 2		1		6		5	6	(1)	① 5	① 5		6	(1)	① 5		① 5		5	3	(1)	
畜産水産業	畜産業	50	(7)	1	3	(1)	5	(1)	1	(1)	4	(1)	6	5	(1)	11	(3)	2	(1)	2	(1)	2	2	1		1		
	水産業	13	(2)						1		1		2	2	(1)	1		1		2		2	1			1		
商業	小売業	③ 143	(65)	2	(1)	11	(1)	9	(2)	11	(5)	6	(3)	① 19	(8)	① 20	(12)	① 20	(12)	① 11	(8)	① 11	(8)	9	(6)	2	(1)	
	その他の商業	42	(13)		3	(1)	3		5	(1)	4	(2)	4	(3)	8	(4)	8	(4)	8	(4)	2		2			2		
通信業	社会福祉施設	24	(13)		2	(1)	2	(1)	1	(1)	3	(2)	2	(1)	4	(4)	4	(4)	8	(3)	1							
	その他の保健衛生業	380	(41)	4	(2)	19	(1)	26	(1)	37	(2)	52	(2)	40	(1)	53	(6)	54	(14)	39	(8)	16	(1)	10	(2)	2	(1)	
接客娯楽業	旅館業	29	(14)							2	(1)	3	(1)	3	(1)	6	(3)	1		4	(3)	3	(2)	6	(3)	1	(1)	
	飲食店	23	(6)	2	3	(1)	2		3	(1)	1	(1)	3	3		3		3		1	(1)	3	(2)	1	(1)			
その他	その他の接客娯楽業	8	(3)		1				2							1	(1)	3	(1)					1	(1)			
	ピルメンテナス業	41	(28)						2		1	(1)				3		7	(7)	3	(2)	13	(9)	8	(6)	4	(3)	
その他(上記以外の全ての業種)	③ 90	(29)		2	1	(1)	2	(1)	7	(1)	4		② 14	(2)	② 11	(1)	③ 232	(53)	② 235	(84)	② 197	(68)	③ 126	(42)	④ 101	(39)	1	
合計	⑩ 1,786	(405)	22	(4)	97	(6)	① 107	(14)	146	(21)	179	(30)	① 189	(27)	③ 232	(53)	② 235	(84)	② 197	(68)	③ 126	(42)	④ 101	(39)	26	(8)		

(注) 令和4年11月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。 ()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和4年11月(令和4年11月末の速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	26	82	9	17	1	15	64	20	0	0	11	2	1	1	1	2	1	0	20	43	0	316
建設業	63	22	11	17	4	10	19	22	0	0	2	2	0	0	0	0	10	0	10	11	0	203
道路貨物運送業	33	32	8	4	1	5	12	1	1	0	1	0	0	0	0	0	10	0	16	0	0	124
林業	5	2	1	6	4	11	1	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	42
小売業	6	65	7	7	0	4	10	8	0	1	3	0	0	0	0	0	13	0	11	8	0	143
社会福祉施設	5	41	10	1	0	11	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	6	0	37	264	0	380
全産業	176	405	75	61	12	72	138	83	1	1	25	6	1	4	1	2	62	3	136	522	0	1,786
	9.9%	22.7%	4.2%	3.4%	0.7%	4.0%	7.7%	4.6%	0.1%	0.1%	1.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	3.5%	0.2%	7.6%	29.2%	0.0%	100.0%

令和3年11月(令和3年11月末の速報値)

製造業	20	63	17	10	2	16	78	27	0	0	10	4	0	0	0	0	2	0	26	2	0	277
建設業	70	27	12	19	3	10	20	20	1	1	3	1	1	0	0	0	12	0	9	7	0	216
道路貨物運送業	38	19	9	7	0	5	9	1	0	0	1	0	0	0	0	0	9	0	10	1	0	109
林業	2	4	0	6	2	11	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	36
小売業	8	66	5	1	0	1	8	6	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	21	0	0	124
社会福祉施設	3	42	5	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	30	41	0	132
全産業	192	356	70	55	9	73	151	81	1	1	25	7	1	0	0	0	62	0	133	60	0	1,277
	15.0%	27.9%	5.5%	4.3%	0.7%	5.7%	11.8%	6.3%	0.1%	0.1%	2.0%	0.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	10.4%	4.7%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	6	19	-8	7	-1	-1	-14	-7	0	0	1	-2	1	1	1	2	-1	0	-6	41	0	39
建設業	-7	-5	-1	-2	1	-1	1	2	-1	-1	-1	1	-1	0	0	0	-2	0	1	4	0	-13
道路貨物運送業	-5	13	-1	-3	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	-1	0	15
林業	3	-2	1	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	-1	0	1	-1	0	6
小売業	-2	-1	2	6	0	3	2	2	0	1	3	0	0	0	0	0	5	0	-10	8	0	19
社会福祉施設	2	-1	5	0	0	11	0	-1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	7	223	0	248
全産業	-16	49	5	6	3	-1	-13	2	0	0	0	-1	0	4	1	2	0	3	3	462	0	509